

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：◆C-4-2-1 事業名：復興事業に係る資材運搬路補修事業		
事業費：総額 3,386 千円 国費 2,708 千円 （内訳：工事費（負担金）3,386 千円）		
事業期間：平成 26 年度		
事業目的：亘理町いちご団地造成事業に係る盛土材において、隣接角田市土取場からの土砂搬入により、運搬ルートとなった角田市市道について、他の復旧復興事業の土砂運搬とも相まって、大型車の計画交通量を大きく超過したことを原因とする著しい舗装の損傷が生じたため、関係機関により補修分担割合を決定し、角田市市道の舗装補修を行う。		
事業地区：角田市		
事業結果 ○負担割合 東北地方整備局:32% 亘理町:31% 岩沼市:26% 山元町:11% <平成 26 年度>工事費（負担金）		
事業の実績に関する評価		
① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ○復興事業に伴う盛土材の運搬ルートなり、著しく損傷した市道（角田市）の補修を行うことで、安全な通行の確保が図られた。 ⇒ 上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。		
② コストに関する調査・分析・評価 ○角田市財務規則等に基づき適正に競争入札を執行し、工事を実施している。また、工事費積算については、土木工事標準積算基準などの適切な算定根拠に基づき行われている。 ⇒ 上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。		
③ 事業手法に関する調査・分析・評価		
	想定事業期間	実際の事業期間
工事	平成 26 年 4 月～平成 26 年 11 月	平成 26 年 4 月～平成 26 年 11 月
⇒ 関係機関の負担割合の協議を早期に取り決めたことで、効率的な事業進捗が図られ想定した事業期間内に事業完了したため、事業手法として妥当であったと判断する。		
事業担当部局 亘理町農林水産課整備班 電話番号：0223-34-0503		